

ミーティングの記録

▶開催日時：令和7年2月17日（月）17時30分～18時50分

▶ミーティングテーマ：鹿沼のまちづくりの課題

▶メンバーより出された意見

- ・ シウマイの町おこしを進めるため、リーバスを使ってシウマイが食べられる店舗の巡回コースができないか。
- ・ 人口減少、特に栗野地区は高齢者が多く、若者がいなくなってしまったことが課題。
- ・ 人口減少、農産物の生産者も減っている。東武鉄道を活用し都会から人を呼び込み、清流等の自然や温泉、いちご狩りを楽しみ、農産物をお土産に帰るような取り組みはできないか。
- ・ 鹿沼でロードレースができないか。古峰ヶ原から横根に回るコースで、特別電車を作って、電車に自転車をはらして持ち込めるようにするとか。自転車のホームグラウンドになるといい。
- ・ 鹿沼の広大な森林整備、森林認証材の利用促進、日本の林業の地位向上が課題と感じている。
- ・ 鹿沼で子どもを産みたいと思う人をどう増やすかが課題。子育てしやすい宇都宮市にその世代が流出している。
- ・ 産業や清流、治安の良さなど、鹿沼の魅力はたくさんある。だから他県からの企業進出もある。それら企業から、外から見た鹿沼の魅力を聞いたらどうか。そこを伸ばせば、もっと企業や人が入ってくるのではないか。
- ・ 鹿沼はゴルフ場がたくさんある。ジュニア向けに補助をするとか、ターゲットしぼって事業を組むといいのではないか。
- ・ 人の流れを新たに作りだすことが必要だと思っており、Made in鹿沼をキーワードに新しいものを生産できたらいいなと考えている。

- ・まちづくりに必要なのはPR。もっとPRにメディアを活用すると良い。鹿沼は首都圏に近く、地理的な利便性を兼ね備えており、取り上げやすい地域。スポットを当ててもらえるようにするといい。

 今回の意見や課題等をもとに、第1回かぬまエコノミーティングのテーマを決定する。

第1回かぬまエコノミーティング

▶開催日時：令和7年5月9日（金）を予定